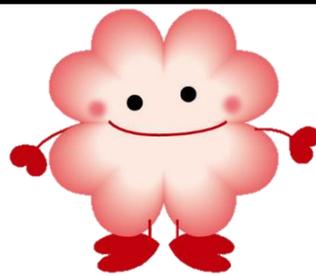


るくるんの ボランティアニュース



No.273

2023-2

2月号

朝霞社協マスコットキャラクター
アーシャ♥るくるん



ホームページ↑

発行 社会福祉法人 朝霞市社会福祉協議会（朝霞市ボランティアセンター）
〒351-8560 朝霞市大字浜崎51-1 総合福祉センターはあとぴあ 3階
TEL 048(486)2485 FAX 048(486)2418
E-mail volo@asaka-shakyo.or.jp URL <http://www.asaka-shakyo.or.jp/>



ボランティア保険 受付出張窓口のご案内

安心してボランティア活動をしていただくために、活動中のケガや事故など、万が一の時に備えて、ボランティア保険の加入をおすすめしています。

ボランティアセンターでは、「ボランティア活動保険」と「ボランティア行事用保険」の加入受付を行っています。ボランティア活動保険は、年度ごとに加入手続きが必要です。

令和5年度のボランティア保険の受付開始は、3月1日（水）からとなります。

「ボランティアセンターまで行くのは、家から遠くてちょっと大変☹️」という方のために!!

3月にボランティア保険の受付出張窓口を、朝霞駅東口の朝霞市市民活動支援ステーション・シニア活動センターのご協力を得て、実施します!!

ご不明な点などは、ボランティアセンターまでお問い合わせください♪♪

日時：令和5年 3月11日（土）午前10時～午後1時
3月16日（木）午後1時30分～午後4時
3月28日（火）午後1時30分～午後4時



場所：朝霞市市民活動支援ステーション・シニア活動センター
（朝霞市仲町 2-1-6-101）

アクセス：東武東上線朝霞駅東口下車徒歩約2分
（朝霞駅前出張所隣り）
市内循環バス膝折・溝沼線朝霞駅南口下車徒歩約5分
市内循環バス根岸台線朝霞駅東口下車徒歩約2分



令和5年度 ボランティア活動保険・ボランティア行事用保険は、保険料・保険金額・補償内容ともに改定はありません。詳細については、ボランティアニュース3月号でお知らせします。



団体利用室のご案内



団体利用室をご存知ですか？ ボランティアセンターと同じ、朝霞市総合福祉センターはあとびあの3階にあります。団体利用室には、机やイス、ロッカーがあり、団体の打ち合わせなどに使用することができます。

【利用できる団体】

- ・市内に活動拠点を置き、市内を中心に活動しているボランティアグループ
- ・市内に事務所がある社会福祉団体

なお、ご利用いただくには、事前に使用登録申請書の提出が必要になります。詳しくは、ボランティアセンターにお問い合わせください。



福祉教育のご案内



「㊦だんの㊧らしの㊨あわせ」

ボランティアセンターでは、福祉（ふくし）は特別な誰かのものではなく、みんなのものであること、「ふだんの暮らしを自分らしく幸せに暮らす」を実現するために、「ともに生きる力」の大切さや、「地域の支え合い」の必要性など、豊かな心を育てていただくことを願いながら、福祉教育を進めています。障害のある方やボランティアなどの協力を得て、講演や車いす体験などのプログラムを実施しています。福祉教育は、学校に限ったものではありません。団体や企業の研修などでも実施することができます。ぜひ、ご相談ください。



助成金情報



埼玉県共同募金会より、「地域での孤立に気づき、つながり、見守る人材（つながりワーカー）養成および実践活動助成事業」について、案内がありました。

地域に根ざした各種団体が行う、コロナ禍の地域住民の孤立を防ぐことを目的としたサロン活動や見守り活動、相談支援活動などで必要な費用と、その活動を実践する人材を養成するための講座・研修の開催に対して助成を行うものです。

詳しくは、埼玉県共同募金会 https://akaihane310.com/news_detail.php?id=77 をご覧ください。

「仲間を募集したい」「イベントのお知らせがしたい」など、ボランティアに関する情報をお寄せください。電話・FAX・E-mailなどで、ボランティアセンターまでお知らせください。

【ボランティアセンター開所日】

月曜日から土曜日（祝日と年末年始を除く）
午前8時30分～午後5時15分

